

2023年度

# 事業報告書

附 一般会計収支決算書

附 (2024年度事業計画)  
(2024年度一般会計予算)



一般社団法人 津山青年会議所



一般社団法人 津山青年会議所  
第66代理事長 小笠原 翔 太

## 事業報告書

かつて戦後の荒廃の中、日本再建の使命に燃えた青年たちの力により日本に青年会議所が設立されました。その使命に燃えた青年の想いが全国に伝播していく中、1958年36名の志高き青年たちの手により、全国で135番目の青年会議所として津山青年会議所が誕生いたしました。個人の修練、社会への奉仕、世界との友情の三信条を掲げ、戦後復興から高度成長期、安定期からバブル期、そして失われた30年といわれる長期低迷期といった常に変化する世界の中で、オイルショックやバブル経済の崩壊、大規模災害など多くの困難を乗り越え、66年目を迎えました。情熱と弛まぬ努力をもって65年間に創り上げてくださった先輩方の汗と涙の結晶が今日の津山青年会議所であり、私たちは改めてその歴史を背負う覚悟と責任と自覚を強くもち、大切な誇りとして次代へつないでいかなければならない。そのような覚悟をもって2023年度、運動、活動に取り組んでまいりました。

現在、私たちを取り巻く環境は人口減少、少子高齢化による経済の衰退や地域コミュニティの弱体化、深刻な人手不足、さらには年金、医療、介護といった負担の増大や社会保障制度自体の維持ができなくなる可能性など、普段の生活に様々な影響が生じることが懸念されています。さらに、2019年12月に突如発生した新型コロナウイルス感染症による影響は様々な場面で社会を分断し、経済においてはK字経済と呼ばれる二極化を加速させました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は社会生活の制限や経済活動の停滞といったネガティブな面だけでなく、Web会議の普及やリモートワークの導入など新たな取り組みを生み出すきっかけとなり、家族と過ごす時間や趣味に費やす時間の増加といったポジティブな変化も生まれました。またIoT、ロボット、人工知能(AI)、ビッグデータといった社会の在り方に影響を及ぼす新たな技術の進展により、経済発展と社会的課題の解決を両立していく新たな社会であるSociety 5.0の実現を加速させています。そして、行き過ぎた株主資本主義に対して富のバランスを整え、官民が一体となって改革に取り組むことで成長と分配の好循環を生み出すために提唱された新しい資本主義を実現させる契機になったと考えます。このような時代だからこそ新しい社会を見据え、変化をチャンスと捉えて挑戦することが今まで以上に求められています。

このような中2023年度、私たちは「一心精進 ～笑顔溢れる未来のために～」というスローガンのもと、「多様性が織りなす笑顔溢れる郷土つやまの創造」を基本理念に掲げ、

- ・伝統と挑戦が調和するひとつづくり
- ・挑戦するひとを生み出すまちづくり

・多様性が織りなす組織づくり

という3つの基本方針のもと運動、活動に邁進してまいりました。

1月9日には津山城内鶴山館にて「一心の会」を開催し、組織としての方向性を共有してメンバー1人ひとりが目標を定め、一年間運動、活動に邁進することを誓い合いスタートを切りました。

そして2023年度より導入いたしました前期、後期入会制度により、前期新会員として4名が入会し、新会員研修会議の指導のもと、新年懇親会での新会員アトラクションに向けて練習を重ねて1月19日に2020年度以来となるとなる飲食を伴う形での新年懇親会を開催し、新たに加わった4名を紹介するとともに日頃よりご支援ご協力をいただいている皆様へ感謝をお伝えし、本年度に掛ける想いを発信いたしました。

また4月例会では公益社団法人日本青年会議所第51代会頭をお務めになられました松本秀作先輩をお招きして「会頭経験者が語る！成長を得るためのJ C好循環法則！！」と題してご講演をいただき、J Cでの経験が社業や人生にどのような影響を与えたか、ご卒業後の節目でどのように役に立ったかといったお話いただき、我々現役メンバーも自身の卒業後のビジョンを意識するきっかけとなりました。

そして6月10日より本年度のまちづくり事業として「衆楽園竹あかり」が始まり、47名の津山圏域の高校生を中心とする事業対象者に自ら準備、参画を行い、まちづくり事業により魅力を発信するという体験を通じてまちづくり運動に対する意欲の向上を目的に約2か月間実施をさせていただきました。7月29日、30日には事業のフィナーレということで作製を行った竹灯籠やモニュメントを衆楽園にて展示を行い、来場者の方に向けて魅力を発信いたしました。一般来場者数が2日間で1060名ということで本当に多くの方に衆楽園までお越しいただくことが出来、事業対象者にとって素晴らしい経験になったのではないかと考えております。

また本年度の納涼会つきましても新年懇親会と同様に飲食を伴う形で開催を行うが出来ました。特別会員の皆様へ本年度の感謝と新体制を示し、おもてなしの心をもった交流のなかでつながりを強め、今後のJ C運動、活動に向けて邁進する気概をもつことを目的に開催をいたしましたが71名という本当に多くの特別会員の皆様にご参加いただき、実施出来たことはメンバーにとって今後につながる大変貴重な経験になったと考えております。後期新会員として入会をした2名をご紹介させていただき、また次年度理事長予定者のその新体制のスタートの日ともいえる納涼会を多くの特別会員の皆様にお越しをいただき無事実施できたことは本年度理事長としての役割の一つを無事果たすことが出来たという風に思っております。

そして10月25日には第49回岡山J C津山J C交歓会を4年ぶりに懇親会形式で津山の地で開催をいたしました。本年度も現役会員だけで実施をいたしましたが(公社)岡山青年会議所からは54名、(一社)津山青年会議所からは26名にご参加をいただき、新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられ行動制限が緩和されたこともあり、しっかりとした交流を図ることが出来、改めて両LOMの絆の強さをいうものを感じることが出来ました。

2023年度は本当に多くの挑戦を重ねてまいりましたが振り返ってみますと新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けることなく力いっぱい運動、活動に取り組むことが出来、本当に多くの経験を積むことでメンバーの成長につながったと考えております。

最後になりますが一年間私たちの運動、活動にご支援、ご協力をいただきました皆様に心よりの感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。一年間誠にありがとうございました。

## 理事長公職一覧

| 名 称                   | 役 職  | 名 称                         | 役 職 |
|-----------------------|------|-----------------------------|-----|
| 「社会を明るくする運動」津山市推進委員会  | 常任委員 | 津山市人権尊重の教育推進協議会             | 委 員 |
| 特定非営利活動法人つやまNPO支援センター | 理 事  | 津山市スポーツ協会                   | 委 員 |
| 津山観光キャンペーン推進会議        | 委 員  | 津山市青少年育成センター運営審議会           | 委 員 |
| 津山ガン対策協議会             | 理 事  | 津山市男女共同参画まちづくり審議会           | 委 員 |
| 津山空路利用促進協議会           | 監 事  | 津山市中心市街地活性化協議会              | 委 員 |
| 津山警察署管内暴力追放推進連合会      | 会 員  | 津山市手をつなぐ育成会                 | 代議員 |
| 津山圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会    | 委 員  | 津山市フェシリティマネジメント委員会          | 委 員 |
| 津山さくらまつり実行委員会         | 実行委員 | 津山市部活動の在り方検討及び地域連携、地域移行推進会議 | 委 員 |
| つやま産業支援センター           | 委 員  | 津山市文化振興事業基金運営委員会            | 委 員 |
| 津山サンタフェ友好協会           | 役 員  | 津山商工会議所青年部                  |     |
| 津山市安心安全まちづくり推進協議会     | 委 員  | 津山納涼ごんごまつり実行委員会             |     |
| 公益社団法人津山市観光協会         | 理 事  | 津山文化振興財団                    | 理 事 |
| 津山市献血推進委員会            | 委 員  | 津山防衛協会                      | 委 員 |
| 津山市交通安全対策協議会          | 委 員  | 津山まつり実行委員会                  | 委 員 |
| 津山市市民憲章推進協議会          | 副会長  | 美作地区中学校野球選手権大会              | 副会長 |
| 津山市社会教育委員会            | 委 員  |                             |     |
| 津山市社会教育委員             | 委 員  |                             |     |
| 津山市社会福祉協議会            | 評議員  |                             |     |
| 津山市生涯学習推進会議           | 委 員  |                             |     |

会員移動明細

| 区分   | 氏名   | 勤務先      | 役職   |
|------|------|----------|------|
| 新加入者 | 光井 聡 | 岡山県美作保健所 | 保健所長 |
|      | 宮永 卓 | 田中実業(株)  | 次長   |

2023年度限退会者

| 区分    | 氏名           | 勤務先        | 役職    |
|-------|--------------|------------|-------|
| 年限退会者 | 森山 裕一        | 森山建設(株)    | 常務取締役 |
|       | 眞木 祐治        | (有)マキ保険    |       |
|       |              | 眞木公認会計士事務所 |       |
|       | 赤本 淳         | (株)月の輪建設工業 | 専務取締役 |
|       |              | (株)ユアック    |       |
| 小倉 美穂 | (株)インテリア ノタケ | 部長         |       |

2023年度退会者

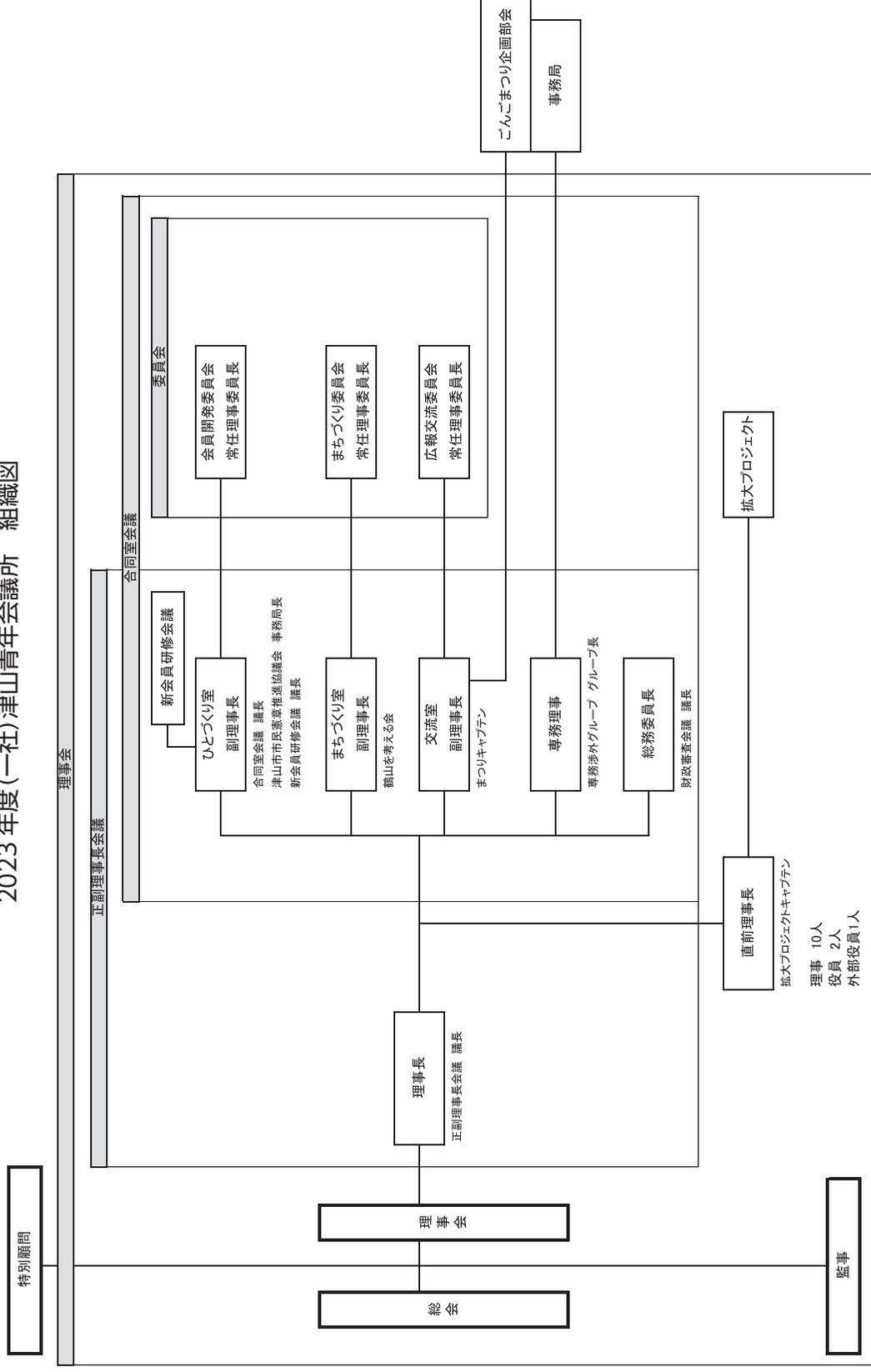
西山 泰雅

特別会員 2023年度末会員数 390名

2023年度 一般社団法人 津山青年会議所 理事・役員名簿

|    |       |   |   |                                     |
|----|-------|---|---|-------------------------------------|
| 理直 | 小笠原翔太 | 長 | 事 | (正副理事長会議議長)                         |
| 理直 | 森山 裕一 | 長 | 事 | (拡大プロジェクトキャプテン、岡山ブロック協議会監査担当役員)     |
| 理直 | 松田 和也 | 長 | 事 | (合同室会議議長、津山市民憲章事務局長、新会員研修会議議長)      |
| 理直 | 芦田 雅嗣 | 長 | 事 | (鶴山を考える会)                           |
| 理直 | 岡 孝男  | 長 | 事 | (岡山ブロック協議会会員研修委員会委員長、まつりキャプテン)      |
| 理直 | 豊福 祥旗 | 長 | 事 | (専務渉外グループリーダー)                      |
| 理直 | 國米 智洋 | 長 | 事 | (財政審査会議議長、日本青年会議所 社会課題解決推進委員会運営幹事)  |
| 理直 | 山本 康太 | 長 | 事 | (日本青年会議所 社会課題解決推進委員会委員)             |
| 理直 | 藤井 克巳 | 長 | 事 | (岡山ブロック協議会直前会長、全国城下町青年会議所連絡協議会直前会長) |
| 理直 | 上山 春洋 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 赤本 淳  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 眞木 祐治 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 竜義 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 森本 和彩 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 神崎 大輔 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 朝比奈京平 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 入木 圭  | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 山本 右己 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 玉田林太郎 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 前田 哲弥 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 藤本 裕文 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 小倉 美穂 | 長 | 事 |                                     |
| 理直 | 松島 幸一 | 長 |   |                                     |

2023年度(一社)津山青年会議所 組織図



2023年度 一般社団法人津山青年会議所 所属表

| 理事                        | 直前理事長    | 副理事長   | 副理事長   | 副理事長                          | 副理事長                        | 監事          | 監事 |
|---------------------------|----------|--|--|-------------------------------|-----------------------------|-------------|----|
| 小笠原 翔太                    | 森山 裕一    | 松田 和也  | 芦田 雅嗣  | 岡 孝男                          | 赤本 淳                        | 眞木 祐治       |    |
| 専務理事                      | 特別顧問     | 総務委員会  | 委員長  | 副委員長                          | 委員                          |             |    |
| 豊福 祥旗                     | 山本 竜義    | 山本 康太  | 國米 智洋  | 芦田 雅嗣                         | 小笠原、森山、松田、岡、豊福              |             |    |
| ひとづくり室副理事長                | 会員開発委員長  | 常任理事委員長  | 副委員長   | 幹事                            | 委員                          |             |    |
| 松田 和也                     | 松田 和也    | 山本 康太  | 前田 哲弥  | 小倉 美穂                         | 神崎、齋藤(雄)、杉本、延原、末永、齋藤(優)     |             |    |
| まちづくり室副理事長                | まちづくり委員会 | 常任理事委員長  | 副委員長   | 幹事                            | 委員                          |             |    |
| 芦田 雅嗣                     | 芦田 雅嗣    | 藤井 克巳  | 朝比奈 京平   | 山本 右己                         | 入木、大上、松島、西村、森岡、山形、小笠原       |             |    |
| 交流室副理事長                   | 広報交流委員会  | 常任理事委員長  | 副委員長   | 幹事                            | 委員                          |             |    |
| 岡 孝男                      | 岡 孝男     | 上山 春洋  | 河本 啓彰  | 玉田 林太郎                        | 西山、藤本、森本(莉)、山岡、日笠           |             |    |
| 正副理事長会議                   | 議長       | 副議長  | 議員   | 議員                            | 専務渉外グループ                    | メンバー        |    |
|                           | 小笠原 翔太   | 豊福 祥旗  | 松田、芦田、岡、國米   | 松田、芦田、岡、國米                    | グループ長                       | メンバー        |    |
| 合同室会議                     | 議長       | 副議長  | 議員   | 議員                            | 豊福 祥旗                       | 小倉、山本(右)、玉田 |    |
|                           | 松田 和也    | 豊福 祥旗  | 芦田、岡、國米、山本(康)、藤井、上山、前田、朝比奈、河本                              | 芦田、岡、國米、山本(康)、藤井、上山、前田、朝比奈、河本 |                             |             |    |
| 新会員研修会議                   | 議長       | 副議長  | 幹事   | 議員                            | 山本(康)、藤井、上山、前田、河本           |             |    |
|                           | 松田 和也    | 藤本 裕文  | 朝比奈 京平   | 京平                            | 津山市民憲章推進協議会                 | 事務局員        |    |
| 財政審査会議                    | 議長       | 議員   | 議員   | 議員                            | 副会長                         | 事務局員        |    |
|                           | 國米 智洋    | 山本(康)、藤井、上山  | 山本(康)、藤井、上山、前田、朝比奈、河本、大上、齋藤、末永、杉本、松島、森本(莉)、小笠原、齋藤(優)、日笠、山形 | 山本(康)、藤井、上山、前田、朝比奈、河本         | 小笠原 翔太                      | 山本(康)、藤井、上山 |    |
| 拡大プロジェクト                  | キャブテン    | 副キャブテン   | 幹事   | メンバー                          | 前田、朝比奈、河本、大上、齋藤、末永、杉本、西山、延原 |             |    |
|                           | 森山 裕一    | 松田 和也  | 藤本 裕文  | 前田、朝比奈、河本、大上、齋藤、末永、杉本、西山、延原   |                             |             |    |
| まつりプロジェクト<br>(ごんごまつり企画部会) | キャブテン    | ごんごまつり企画部会メンバー   | ごんごまつり企画部会メンバー   | ごんごまつり企画部会メンバー                |                             |             |    |
|                           | 岡 孝男     | 入木、大上、神崎、齋藤(雄)、末永、杉本、西山、延原、藤本、松島、森本(莉)、小笠原、齋藤(優)、日笠、山形 |  |                               |                             |             |    |

2023年度 理事会事業報告

| 月 日   | 審/協 | 議案名   | 担 当      | 会 場       |
|-------|-----|---|----------|-----------|
| 1月9日  | 審議  | 1 定款・規約に関する事項(案)について  | 総務委員会    | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議  | 2 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                          | 総務委員会    |           |
|       | 審議  | 3 1月例会時間変更の件(案)について   | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 4 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業予算書(案)について(新年懇親会) | 会員開発委員会  |           |
| 2月9日  | 審議  | 1 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                          | 総務委員会    | 津山商工会館議員室 |
| 3月9日  | 審議  | 1 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について  | 会員開発委員会  | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議  | 2 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について      | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 3 地域活性化のための諸問題に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について                    | まちづくり委員会 |           |
| 4月10日 | 審議  | 1 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                          | 総務委員会    | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議  | 2 会員開発に関する事項に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について                  | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 3 会員開発に関する事項に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について                      | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 4 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について  | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 5 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について      | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議  | 6 地域活性化のための諸問題に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について                    | まちづくり委員会 |           |

|       |    |   |          |           |
|-------|----|---|----------|-----------|
| 5月9日  | 審議 | 1 会員開発に関する事項に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について(一心の会)                  | 会員開発委員会  | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議 | 2 会員開発に関する事項に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について(一心の会)                      | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 3 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について(新年懇親会) | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 4 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について(新年懇親会)     | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 5 2023年度8月例会 例会時間変更の件(案)  | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 6 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について(納涼会)       | 会員開発委員会  |           |
| 6月9日  | 審議 | 1 理事選考委員会について   | 総務委員会    | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議 | 2 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                                | 総務委員会    |           |
|       | 審議 | 3 2023年度(一社)津山青年会議所修正予算書(案)について                                     | 総務委員会    |           |
|       | 審議 | 4 定款・規約に関する事項(案)について  | 総務委員会    |           |
|       | 審議 | 5 他の会議体・委員会に属さない事項について(岡山ブロック大会)                                    | 総務委員会    |           |
|       | 審議 | 6 2023年度8月例会 例会時間変更の件(案)  | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 7 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について            | 会員開発委員会  |           |
|       | 審議 | 8 地域活性化の諸問題に関する修正事業計画書(案)及び事業収支修正予算書(案)について                         | まちづくり委員会 |           |
| 7月10日 | 審議 | 1 地域、行政、他団体、各地JCとの情報交換及び交流の実施推進に関する事業計画書(案)及び事業予算書(案)について           | 広報交流委員会  | 津山商工会館議員室 |

|        |    |   |  |          |           |
|--------|----|---|--|----------|-----------|
| 8月9日   | 審議 | 1 | 会員開発に関する事項に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について                             | 会員開発委員会  | 津山商工会館議員室 |
|        | 審議 | 2 | 地域、行政、他団体、各地JCとの情報交換及び交流の実施推進に関する事業計画書(案)及び事業予算書(案)について            | 広報交流委員会  |           |
| 8月18日  | 審議 | 1 | 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                                 | 総務委員会    | メール会議     |
| 9月9日   | 審議 | 1 | 地域、行政、他団体、各地JCとの情報交換及び交流の実施推進に関する事業計画書(案)及び事業予算書(案)について            | 広報交流委員会  | 津山商工会館議員室 |
| 10月10日 | 審議 | 1 | 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について(納涼会)    | 会員開発委員会  | 津山商工会館議員室 |
|        | 審議 | 2 | 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について(納涼会)        | 会員開発委員会  |           |
|        | 審議 | 3 | 12月例会時間変更の件(案)について   | 会員開発委員会  |           |
|        | 審議 | 4 | 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について(望年会・卒業式)    | 会員開発委員会  |           |
|        | 審議 | 5 | 地域活性化の諸問題に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について                              | まちづくり委員会 |           |
| 11月9日  | 審議 | 1 | 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                                 | 総務委員会    | 津山商工会館議員室 |
|        | 審議 | 2 | 12月例会時間変更の件(案)について   | 会員開発委員会  |           |
|        | 審議 | 3 | 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について(望年会・卒業式)    | 会員開発委員会  |           |
|        | 審議 | 4 | 地域、行政、他団体、各地JCとの情報交換及び交流の実施推進に関する修正事業計画書(案)及び事業収支補正予算書(案)について(納涼会) | 広報交流委員会  |           |

|       |    |  |   |         |           |
|-------|----|--|---|---------|-----------|
|       | 審議 | 5  | 地域、行政、他団体、各地JCとの情報交換及び交流の実施推進に関する事業報告書(案)及び事業収支決算書(案)について | 広報交流委員会 |           |
| 12月9日 | 審議 | 1  | 2024年度(一社)津山青年会議所新会員について                                  | 総務委員会   | 津山商工会館議員室 |
|       | 審議 | 2  | 2024年度(一社)津山青年会議所特別会員について                                 | 総務委員会   |           |
|       | 審議 | 3  | 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱いについて                        | 総務委員会   |           |
|       | 審議 | 4  | 2023年度(一社)津山青年会議所補正予算書(案)について                             | 総務委員会   |           |
|       | 審議 | 5  | 2024年度(一社)津山青年会議所事業計画(案)承認について                            |         |           |
|       | 資料 | 1  | 2024年度基本理念(案)   |         |           |
|       | 資料 | 2  | 2024年度組織図(案)  |         |           |
|       | 資料 | 3  | 2024年度理事・役員名簿(案)  |         |           |
|       | 資料 | 4  | 2024年度各室・各委員会事業計画並びに年間フレーム                                |         |           |
|       | 審議 | 6  | 2024年度(一社)津山青年会議所予算書(案)承認について                             |         |           |
|       | 資料 | 1  | 2024年度各会議体及び各委員会年間予算(案)                                   |         |           |
| 審議    | 7  | 新年懇親会の企画・設営・実施に関する事業計画書(案)及び事業収支予算書(案)について | 2024年度ひとづくり室  |         |           |
| 審議    | 8  | 1月例会日時変更の件(案)について                          | 2024年度例会拡大委員会   |         |           |
| 審議    | 9  | 会員開発に関する事項(案)について                          |   |         |           |
| 審議    | 10 | 新会員に関する事項(案)について                           | 2024年度指導力研修委員会  |         |           |
| 審議    | 11 | 新会員研修会の企画・設営・実施(案)について                     |   |         |           |



直前理事長  
森山 裕一

本年度は直前理事長、岡山ブロック協議会監査担当役員、拡大プロジェクトキャプテンという大役をいただき、充実した1年を過ごさせていただきました。

本年が11年のJCライフのラストイヤーということで、今まで本当に多くの経験と学びをいただき成長させていただいたこの組織の魅力をしっかりと伝え、JCの魅力メンバーと共有し、拡大につなげていきたいと取り組んでまいりました。久しぶりにプロジェクトをもたせていただき、執行部以外のメンバーとも共に取り組ませていただくという貴重な運営をさせていただきました。今まで何事にも全力プレーで向かってきましたが、体力の衰えもあり今年はいくつかの怪我に泣かされ、プロジェクトメンバーにはご迷惑をおかけしてしまいましたが、松田副キャプテンを筆頭に会員拡大に取り組んでいただき、前期後期合わせて8名の方に入会をしていただくことができました。ご協力いただきました特別会員の皆様、メンバーの皆様にはこの場をおかりして改めて御礼を申し上げます。

また、監査担当役員として出向させていただきました岡山ブロック協議会では、県内各地青年会議所のメンバーとも貴重な交流をさせていただきました。入会11年目にして初めて東京のJC会館に行く機会がありましたが、改めてJCという組織を考える貴重な機会となりました。そして、津山から委員長として共に出向した岡副理事長が新会員研修で安里繁信先輩を講師としてお招きするというので、2017年に引き続きまさか2度も安里先輩の会社に伺わせていただくことがあるとは夢にも思わず、本当に貴重な経験をさせていただきました。昨年女房役を務めていただいた岡副理事長がどんどん成長していく姿に嬉しさと頼もしさを感じるとともに、津山青年会議所の存在感を県内各地青年会議所に示すことができたのではないかと考えています。また、このような機会を実現することができたのも、特別会員の皆様方が宮古青年会議所と長きに渡り友情と信頼を育てて来られた賜物であると感謝をしております。

結びになりますが、11年間のJCライフとともに活動させていただいた多くの先輩方、メンバーの皆様に感謝を申し上げます、報告とさせていただきます。



ひとづくり室 副理事長  
合同室会議 議長  
津山市民憲章 事務局長  
新会員研修会 議長  
松田 和也

本年ひとづくり室は、理事長の掲げる一心精進のスローガンのもと会員に成長の機会を与えるため運動、活動に邁進してまいりました。

合同室会議では、1年間議長をさせていただき、津山青年会議所の運動、活動を行うための事業計画を見せていただきました。委員長の皆さまが1年間、議案と向き合い、困難な状況でも思いをもって取り組む姿に、成長を感じさせていただきました。また、津山市民憲章事務局長として、4月より出向し、沢山の市民の皆さまと関わりをもつことができた1年でした。事業としては、2024年2月または3月の実施となり、内容としては青少年の皆さまに夢と希望を育んでいただける内容を計画しております。そして、新会員研修会議の議長という担いをさせていただきました。本年度より新会員の入会が前期（1月）と後期（7月）の入会制度になり前期4名、後期2名の新会員の研修を担当させていただきました。新たな試みである研修でしたが、本年度のすべての新会員が高い志をもち、挑戦し続ける姿勢を見せていただき、全メンバーの刺激になったと感じています。年間通して次世代を育てることを目標に1年取り組んでまいりました。その取り組みの中で、私自身も皆さまから学びを得た1年でありました。1年間共にした会員の皆さま、ご協力いただいた関係者の皆さまに心からの感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。





まちづくり室 副理事長  
鶴山を考える会  
サッカー部監督  
芦田 雅嗣

2023年度は、まちづくり委員会の担当副理事長、総務委員会副委員長、鶴山を考える会  
出向を担当させていただきました。1月には総務委員会として、大雪災害の除雪ボランティア  
を実施、2月は例会事業として『地方創生 de SDGs』を実施、3月はつやま検定をメン  
バー全員で受講、5月例会事業では『つやま子育てシンポジウム』に須江庸司先輩、福原寛人  
氏と共にパネラーとして参加、6月からは衆楽園を舞台とした『衆楽園竹あかり』をまちづく  
り委員会で実施しました。事業当日には1000人を超える方にご来園いただき、幻想的な衆  
楽園の夜を楽しんでいただきました。そして、9月は岡山ブロックサッカー大会に監督として  
出場し、延原キャプテンと共に決勝リーグまで駒を進めることができました。さらに、出向さ  
せていただいた鶴山を考える会では、『観月と邦楽の夕べ』を津山城にて開催し、8月に実施  
した竹あかりも特別展示させていただきました。また、10月には官民連携のまちづくり事業  
として、谷口市長などをお招きして津山まちじゅう博物館構想の勉強会を実施しました。この  
度、経験した学びや気づきを仲間と共有し、今後の運動活動の更なる活力として邁進してい  
く所存です。本年度も関係各所の皆様にご尽力賜り、誠にありがとうございました。



交流室 副理事長  
岡 孝男

本年は交流室副理事長、まつりキャプテン、公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロッ  
ク協議会会員研修委員会委員長と大変多くの成長の機会をいただきました。

まず交流室副理事長としては予定者段階より、いままでにない革新的な事業を行いたいとい  
う想いで指導に当たらせていただきましたが、「交流」という難しいテーマに翻弄され、事業  
としての新たな取り組みができず大変申し訳ない気持ちであります。至らない点が多々ありま  
したことをお詫びするとともにこの反省を次年度に活かしていきたいと考えております。そし  
てまつりキャプテンとしてはごんごまつり企画部会副部長として武岡部会長とともにつやま  
の夏の風物詩であるごんごまつりに携わらせていただきました。コロナ禍も一旦終息し、大き  
な制限もなく開催することのできるまつりとして復活し、大変多くの方にご来場をいただき、  
盛大に行うことができた一方で、まちや関係団体が抱える課題が浮き彫りになったまつりでも  
ございました。来年だけではなくその先を見据えたまつりの在り方をともに協議していく必要  
があると感じました。

さらに岡山ブロック協議会へ  
の初めての出向をお許しいた  
だき、会員研修委員会として新会  
員研修会、JCカップ、ブロッ  
クアカデミーという大きな3つ  
の事業を行わせていただく中  
で、LOMだけのことではなく  
岡山ブロック全域を俯瞰して見  
ることで津山青年会議所の魅力  
に改めて気づくことができました。  
特にアカデミー生へ向けて  
何を伝えたいかということ考  
えるに当たり、自身のJCライ  
ブを見つめ直すきっかけともな  
り、気持ちを新たに次年度へ邁  
進する気概となりました。自身  
の力不足により関係各所に多大  
なご迷惑をおかけいたしました  
が、皆様のご助力のお陰でなん  
とか無事に全うできたことに心  
からの感謝を申し上げます。本  
当にありがとうございました。





専務理事  
豊福 祥旗

本年度は専務理事、専務渉外グループグループ長の役職をお預かりしました。

専務理事として一年間LOMを支えるため内部、外部調整をさせていただきました。不備等もあったと思いますが、理事・役員、事務局員そしてメンバーに支えられ何とか1年を過ごすことができました。青年会議所内での連絡以外でも一般の方、そしてOBの方とも連絡することも多く、コンセンサスや、情報を提示することの重要性を感じる1年となりました。また、理事長とともに他の青年会議所との連携や情報交換を図りながら、LOMを背負い岡山県内外で活動できたことは一生の宝物になったと思います。また、専務渉外グループでは、京都会議、サマーコン

ファレンス、全国大会以外の渉外の統括をさせていただきました。本年度は、メンバーに多くの負担をかけないために、渉外には行ける人を中心に行ってもらいように進めていましたが、だからこそ行ったメンバーには何か一つでも学びがあるように渉外に力を入れさせていただきました。

本年度も多くの気付きと学びの機会をいただきました。この経験を来年以降活かしながらラストイヤーとしてJCライフを満喫するとともに皆様に還元していきたいと思っています。1年間ありがとうございました。



総務委員会 委員長  
國米 智洋

本年度は総務委員会委員長、財政審査会議議長の役職をお預かりしました。

総務委員会では、令和5年1月下旬に起きた大雪災害の対応としてボランティア活動を行いました。津山市や鏡野町の社会福祉協議会と連携し、メンバーの協力のもと連日の雪かきを行い、被災された方々から感謝のお声をいただきました。一つのことには団結して行動できる津山青年会議所の素晴らしい部分を感じることができました。また、4月例会では枚方青年会議所OBで歴代日本青年会議所会頭を務められた松本秀作先輩をお招きして「会頭経験者が語る！成長を得るためのJC好循環法則！！」をテーマにご講演いただきました。卒業から約20年経過されていますが、JCでの経験が社業や人生にどのような影響を与えたか、ご卒業後の節目でどのように役に立ったかをお話いただき、我々現役メンバーも自身の卒業後のビジョンを意識するきっかけとなりました。

財政審査会議では各委員長にご協力いただき、事前準備を行うことでスムーズな会議運営ができたと感じています。

本年度も多くの学びの機会をいただきました。この経験を来年以降活かしながら皆様に還元していきたいと思っています。1年間ありがとうございました。





会員開発委員会 常任理事委員長  
山本 康太

会員開発委員会は、小笠原理事長の掲げられました「一心精進 ～笑顔溢れる未来のために～」のスローガンのもと、会員開発事業、新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式と4つの大きな事業と渉外事業といたしまして、第72回全国大会 東京大会の担いをいただきました。会員の資質向上を目指し、閉塞感を打破し前向きな気持ちになっていただき失敗を恐れずJC運動、活動に邁進していただくために、会員が抱えるネガティブな部分をポジティブに、ポジティブな部分をよりポジティブにしていだけるようにと計画し、委員会テーマを「HAPPY」とさせていただき前向きな言葉がけを行って参りました。

まずは、1月9日に実施させていただきました、会員開発事業「一心の会」では年初に小笠原理事長の想いを拝聴し会員の一体感を得て、1年間の目標を掲げたことで、1年間JC運動、活動に邁進する気持ちを育てていただきました。

そして、1月19日の新年懇親会ではご来賓の方々や特別会員の皆様をお招きし、2023年度の方針と体制をお伝えしました。今回は飲食を伴った形で交流することができ、今まで連続と受け継がれてきたつながりを紡ぎ、会員一人ひとりに組織の一員としての責任をもつていただくことができました。

さらに、8月19日に実施した納涼会では新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことを受け、制限が解除され特別会員の皆様をお招きし交流することができました。JC運動、活動に対するご支援、ご協力への感謝と2024年度の新体制をお伝えし、後期新会員の紹介を行うことで、特別会員の皆様とのつながりを強め、今後のJC運動、活動に向けて邁進する気概をもつことができました。

また、10月7日、8日で開催されました第72回全国大会 東京大会では卒業される方と多くの時間を一緒に過ごすことができ、それぞれのJCLライフを語っていただき、会員は今後を夢描くことができた貴重な時間となりました。

そして、12月19日には会員の未来へ望む気持ちを高めるために望年会・卒業式を実施させていただきました。会員一人ひとりが2023年度を振り返り、年初の目標をもとに2023年度を反省し、4名の卒業生を送り出し、歴史、伝統を受け継ぎ2024年度へとバトンを渡しました。

最後になりますが、委員会メンバーをはじめ本当に多くの方々に支えられ1年間を終えることができましたことを心より御礼申し上げます。



広報交流委員会 常任理事委員長  
上山 春洋

2023年度、広報交流委員会では京都会議、3月、6月、9月例会事業、第49回岡山津山交歓会を設営させていただきました。

まず、京都会議では3年ぶりの通常開催ということで大変多くの皆様に参加していただき改めてJCIのスケールの大きさを感じることができた3日間となりました。津山に帰ってからは特別会員の皆様にも参加していただき、姉妹JCIの一般社団法人宮古青年会議所様の歓迎会を行わせていただきました。翌日のお見送りにも同行させていただき、両LOMの絆を深めることができました。

3月例会事業では、広報交流委員会によるおもてなし講座をさせていただき、6月例会事業では講師に元郷土博物館館長でもある尾島氏、公益社団法人日本青年会議所JCI関係委員会委員長大矢君をお迎えし、「歴史から学ぶ交流の在り方」を行いました。

そして9月例会事業では、講師に一般社団法人岡山県笑いヨガ協会会長の万代京央子様をお招きし、「笑顔が笑顔をつなぐコミュニケーション術」を行いました。第一印象が重要と言われているコミュニケーションを行う際においての、笑顔で声をハッキリ出して行うことの重要性を学び、笑顔が笑顔をつなぐことによって得られる円滑なコミュニケーション術をメンバーの皆様にご覧いただくことができました。

第49回岡山津山交歓会では、4年ぶりの津山での開催が行われ54名の岡山JCIの皆様が津山の地に来られました。49年に渡る岡山JCIと津山JCIの変わらぬ友情を肌で感じるとともに、新たな絆を育むことができた一夜となりました。

最後になりましたが、広報交流委員会常任理事委員長という大役を与えてくださった小笠原理事長、一年間ありがとうございました。





まちづくり委員会 常任理事委員長  
藤井 克巳

本年度、まちづくり委員会は例会事業2つ事業1つを行いました。2月例会事業では、SDGsに関する例会事業を（一社）真庭青年会議所の稲田晴江氏をお迎えして「SDGs de 地方創生」カードゲーム体験会と題し、会員と一般参加者12人の方を交え様々な課題に挑戦し対話の中で生み出すSDGsの考え方を地域の活性化に活かし、地方創生はなぜ必要なのかを学ぶ良い機会に繋げることができたと思います。

また、5月例会事業では、鶴山小学校PTA会長であり、津山青年会議所特別会員の須江庸司先輩と特定非営利活動法人ゆいかの福原寛人様をお呼びして、まちづくり室芦田副理事長を加えた3人で、青少年健全育成をテーマとしてシンポジウム形式で例会事業を行いメンバーが津山青年会議所の運動・活動にとどまらず、自分が住んでいる地域、学校、自身の家族に関心をもち、子どもたちがすこやかに成長できるように積極的に行動を起こしていただく機会に繋がったと感じています。

そして、地域活性化事業では衆楽園にて「衆楽園竹あかり」を開催しました。一般運営スタッフ47名とともに6月10日に事前説明会・竹採取を行い6月24日には、株式会社 竹吉 代表取締役 吉近翔太氏にご協力をしていただき、竹の穴あけ作業とモニュメント作製を行いました。竹の穴あけ作業では「つやまへ想い」を皆さんへ掘っていただき、モニュメント作製では「つやまの魅力」を題材に9班に分け各班でモニュメント作製をしていただきました。

そして7月29日、30日に1,000本の竹を使い衆楽園一体を一般運営スタッフとともに竹あかりで飾り「つやまの魅力」を発信しながらクイズラリー形式で来場者の方に衆楽園を回っていただき2日間で約1,060名もの多くの来場者の方に来ていただくことができました。しかしながら、設営面の不備や準備不足で皆様にご迷惑をおかけしたことに深く反省をしております。

この事業を行うにあたって多くの方のご支援ご協力を受け素晴らしい事業を成功することが出来ましたことに感謝申し上げます。1年間本当ありがとうございました。



## 出向報告

### 岡山ブロック協議会

|  |    |
|--|----|
| 監査担当役員幹事   | 玉田 |
| <p>本年度は、中国地区岡山ブロック協議会の監査担当役員幹事として出向をさせていただきました。初めてのブロック出向ということで、至らない点があり、幹事としての担いが全うできたかは今後の課題として残りましたが、出向で交流した幹事団、メンバーとは非常に楽しく交流することができ、今後のJCライフにとってプラスになった1年でした。次年度以降は、この経験、交流を活かして精進していきたいと思えます。本当にありがとうございました。</p> |    |

### 岡山ブロック協議会

|  |       |
|--|-------|
| 直前会長監事   | 山本 右己 |
| <p>本年度、岡山ブロック協議会に、山本顧問の直前会長監事として出向させていただきました。岡山ブロック協議会への出向は初めての経験でしたが、直前会長監事として、多くの気づきと学びを得ることができました。</p> <p>岡山県内の他ロムの合同例会や役員会議などに参加したことで、ロムの垣根を越えての交流、県北4JJCの合同例会とは違った設営など、自分自身の成長につながることもありました。また山本顧問と様々なお話をさせていただく機会があり、とても勉強になったと思えます。</p> <p>この経験を生かし、次年度も自分自身と津山青年会議所をより成長させるように最善を尽くしたいと思います。1年間、出向の機会を与えていただき本当にありがとうございました。</p> |       |
|  |       |

|   |       |
|---|-------|
| 委員  | 神崎 大輔 |
| <p>私は、岡山ブロック協議会岡山未来創造会議に出向させていただきました。岡山未来創造会議では、女性会議や会員拡大についての会議や、岡山ブロックの引継ぎ式・卒業式の設営を担当させていただきました。各LOMメンバーの地域ごとの現状など様々な意見を聞き拡大について視野を広げられたかと思っています。仕事の繁忙期や、自LOMの会議などと開催日が重複してしまうことも多く、なかなか参加することができないことも多々ありましたが、出向させていただき、田村議長をはじめとされます佐藤副議長や他LOMのメンバーの方と様々な交流ができたかと思っています。岡山ブロック協議会への出向で、普段のLOMの運動、活動だけでは得られない貴重な体験をさせていただき、多くの学びや経験を得ることができました。次年度もこの経験を活かし、岡山ブロック大会開催地LOMでもありますので、一層気を引き締めて精進していきたいと思っています。ありがとうございました。</p> |       |

|   |                         |
|---|-------------------------|
| 委員長幹事   | 小倉 美穂、藤本 裕文、松島 幸一（本文担当） |
| <p>本年度は、岡孝男委員長の委員長幹事として、岡山ブロック協議会 会員研修委員会に出向させていただきました。私自身、ブロックへの出向は3年目で、これまでも、会員研修委員会の副委員長、同じく委員、そして本年度は委員長幹事と、同じ委員会に立場を変えて出向する機会をいただき、それぞれの視点での委員会運営を学ばせていただきました。</p> <p>出向は何よりも他LOMの皆さんと出会う機会が多く、自分の成長にも大きな影響がありました。このような機会をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> |                         |
|   |                         |

|  |    |
|--|----|
| 委員   | 森本 |
| <p>本年度、公益財団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 会員研修委員会委員として出向させていただきました。会員研修委員会では岡委員長のもと新会員研修会、J Cカップ、ブロックアカデミーの3つの事業を行うことができました。委員会に出向されたメンバーの皆様や行われた事業に参加させていただいたことで、様々な気づきや学びを得ることができましたし、素晴らしい15LOMの仲間と出合いをいただきまして感謝しています。</p> <p>貴重な出向経験を活かし、今後も邁進してまいります。ありがとうございました。</p> |    |
|   |    |

|   |        |
|---|--------|
| 委員  | 朝比奈 京平 |
| <p>公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会、夢溢れる岡山創造委員会へ出向をさせていただきありがとうございました。入木委員とともに委員会ですっかり学び、経験値を得て成長につながれるように意気込んでおりました。委員会が動き出してすぐはzoomや現地での委員会、また作業に参加しておりました。そこでは楽しい思い出をつくることができました。しかし気が付けば委員会に欠席することが増え、事業日も欠席するという大変迷惑をかけた委員メンバーとなってしまいました。なぜこのような状況になったのかしっかり反省をさせていただき来年こそ与えられた役職を全うできるように行動していきたいと考えています。</p> |        |
|    |        |

|  |      |
|--|------|
| 委員   | 入木 圭 |
| <p>本年度、岡山ブロック協議会夢溢れる岡山創造委員会に出向させていただきました。初めてのブロック出向で不安と緊張もありましたが、松浦委員長をはじめ多くの委員会メンバーに支えられ、事業に取り組むことができました。岡山ブロック大会で吉田沙保里さんをお呼びしてのメインフォーラム、そして岡山各地の祭りへ海ゴミ問題の理解と啓発を目的とした参画はLOMの事業では経験できないスケールと学び、何より仲間に出会えたと思います。次年度もこの経験を活かし、多くの事業に臨んでいきたいと思っています。</p>  |      |

|  |    |
|--|----|
| 理事   | 前田 |
| <p>全国城下町青年会議所連絡協議会直前会長である山本竜義特別顧問とともに理事として出向させていただいて第42回全国城下町シンポジウム島原大会への参加をはじめ様々な経験をさせていただきました。褒賞では2022年度まちづくり委員会の事業である「目指せ！衆楽園をモネの池に大作戦～いまこそ起こそうムーブメント」が最優秀賞を受賞しました。第1回目の役員会・懇親会から全国の城下町青年会議所の会員のみなさまにはずっと前から知っていたように接していただいていた出向の懐の深さや楽しみを味わえたひとときでした。</p>  |    |

|  |    |
|--|----|
| 運営幹事   | 國米 |
| <p>本年度は、LOMの役職とは別に日本出向の運営幹事の機会もいただきました。主に、価値デザインコンテストと企業交流支援プラットフォームを運営する委員会でした。</p> <p>2つの事業では日本青年会議所のスケールや議案作成の過程を学ぶことができました。また、毎週月曜日の8時からスタッフミーティングと称し、40回もの会議を重ねて準備の大切さも学びました。初めての日本出向で数多くの新たな出会いや多くの学びをいただきました。この経験を活かして、来年度も頑張っていきたいと思っています。1年間ありがとうございました。</p>  |    |

|   |    |
|---|----|
| 委員  | 赤本 |
| <p>岡山青年会議所とのご縁で高畠委員長率いる公益社団法人日本青年会議所地域グループ社会課題解決推進委員会に出向させていただきました。委員として出向しましたが、分け合って第4小委員会の小幹事の役割も担わせていただき、WEBカメラ配信など苦手なことにも挑戦させていただきました。2023年度で卒業になりますが、日本青年会議所には3度も出向させていただき、いずれも委員以上の担いをする事でたくさんの学びや多くの友人を作ることができました。これも津山青年会議所の先輩が築いてこられた信頼や現役メンバーの理解があったことで、本当に感謝しています。ありがとうございました。</p> |    |

## 貸借対照表

2023年12月31日現在

(単位：円)

| 科目名                  | 金額                |
|----------------------|-------------------|
| <b>I 資産の部</b>        |                   |
| <b>1. 流動資産</b>       |                   |
| 現金預金                 | 9,795,989         |
| 現金                   | 0                 |
| 当座預金                 | 0                 |
| 普通預金                 | 9,795,989         |
| 中国銀行津山支店 口座番号1281389 | 8,089,962         |
| 鳥取銀行津山支店 口座番号0067038 | 1,365,104         |
| 津山信用金庫本店 口座番号0700985 | 48,500            |
| 津山信用金庫本店 口座番号0721084 | 292,423           |
| 定期預金                 | 0                 |
| 立替金                  | 88,500            |
| 未収入金                 | 75,000            |
| 前払費用                 | 120,627           |
| 貯蔵品                  | 12,400            |
| <b>流動資産合計</b>        | <b>10,092,516</b> |
| <b>2. 固定資産</b>       |                   |
| その他の固定資産             | 117,500           |
| 出資金                  | 117,500           |
| <b>固定資産合計</b>        | <b>117,500</b>    |
| <b>資産合計</b>          | <b>10,210,016</b> |
| <b>II 負債の部</b>       |                   |
| <b>1. 流動負債</b>       |                   |
| 未払金                  | 66,000            |
| 預り金                  | 13,800            |
| 源泉税預り金               | 0                 |
| その他預り金               | 13,800            |
| 前受金                  | 900,000           |
| <b>流動負債合計</b>        | <b>979,800</b>    |
| <b>2. 固定負債</b>       |                   |
| <b>固定負債合計</b>        | <b>0</b>          |
| <b>負債合計</b>          | <b>979,800</b>    |
| <b>III 正味財産の部</b>    |                   |
| 一般正味財産               | 9,230,216         |
| 指定正味財産               | 0                 |
| <b>正味財産合計</b>        | <b>9,230,216</b>  |
| <b>負債および正味財産合計</b>   | <b>10,210,016</b> |

## 正味財産増減計算書

2023年1月1日から 2023年12月31日まで

(単位：円)

| 科目名                 | 金額               | 備考                                |
|---------------------|------------------|-----------------------------------|
| <b>I 一般正味財産増減の部</b> |                  |                                   |
| <b>1. 経常増減の部</b>    |                  |                                   |
| <b>(1) 経常収益</b>     |                  |                                   |
| <b>受取入会金</b>        | <b>400,000</b>   |                                   |
| 受取入会金               | 400,000          | 50,000×8名                         |
| <b>受取会費</b>         | <b>5,475,000</b> |                                   |
| 正会員受取会費             | 5,400,000        | 150,000×35名、75,000×4名             |
| 特別会員受取会費            | 75,000           | 75,000×1名                         |
| 賛助会員受取会費            | 0                |                                   |
| <b>事業収益</b>         | <b>2,687,500</b> |                                   |
| 登録料収益               | 2,687,500        | 新年懇親会、望年会、岡津他                     |
| 業務委託収入              | 0                |                                   |
| 雑収入                 | 0                |                                   |
| <b>受取補助金等</b>       | <b>0</b>         |                                   |
| 受取国庫補助金             | 0                |                                   |
| 受取地方公共団体補助金         | 0                |                                   |
| 受取民間補助金             | 0                |                                   |
| <b>受取負担金</b>        | <b>0</b>         |                                   |
| 受取負担金               | 0                |                                   |
| <b>受取寄附金</b>        | <b>254,650</b>   |                                   |
| 受取寄附金               | 254,650          | JCボックス他                           |
| <b>雑収益</b>          | <b>443,823</b>   |                                   |
| 受取利息                | 69               |                                   |
| その他雑収入              | 443,754          | OB会事務委託費、JCカード還元、SDGs/バッジ販売等      |
| <b>経常収益計</b>        | <b>9,260,973</b> |                                   |
| <b>(2) 経常費用</b>     |                  |                                   |
| <b>事業費</b>          | <b>4,017,156</b> |                                   |
| 会員開発委員会             | 2,459,441        |                                   |
| まちづくり委員会            | 555,873          |                                   |
| 広報交流委員会             | 992,587          |                                   |
| その他                 | 9,255            | 総務委員会、ひとづくり室                      |
| <b>管理費</b>          | <b>4,217,904</b> |                                   |
| 会議費                 | 588,390          | 理事会、次年度理事会、例会、各種会議体会議費、例会活動費      |
| 役員報酬                | 0                |                                   |
| 給料手当                | 858,160          | 増尾、仲田                             |
| 退職給付費用              | 0                |                                   |
| 法定福利費               | 11,827           | 雇用保険料                             |
| 旅費交通費               | 0                |                                   |
| 通信・発送費              | 198,922          | 電話代金等                             |
| 消耗品費支出              | 143,692          | 事務用品費他                            |
| リース料支出              | 130,680          | コピー機リース料                          |
| 印刷製本費支出             | 753,000          | 会員手帳、あした                          |
| 光熱水料費支出             | 88,260           | 電気代(12ヶ月)                         |
| 賃貸料支出               | 463,200          | 事務局・ルームの家賃、商工会館公益費、JC倉庫の賃貸料       |
| 業務委託費支出             | 303,849          | 会計アドバイス料・HP製作費・サーバーレンタル料・ドメイン更新料金 |
| インフォメーション関係費支出      | 11,000           | 津山朝日新聞社                           |
| 渉外費支出               | 344,000          | 中学校野球大会補助、祝儀、慶弔費他                 |
| 雑支出                 | 322,924          |                                   |

|                      |                  |                          |
|----------------------|------------------|--------------------------|
| 負担金支出                | 681,854          |                          |
| J C I 負担金支出          | 82,004           | 2,158 × 38名              |
| 日本 J C 負担金支出         | 215,000          | 会費30,000 付加金5,000 × 36名他 |
| 地区協議会負担金支出           | 36,000           | 1,000 × 36名              |
| ブロック協議会負担金支出         | 130,000          | 2,500 × 36名他             |
| 国際協力資金支出             | 69,350           | 1,825 × 38名              |
| 日本 J C 出向者負担金支出      | 40,000           | 20,000 × 2名              |
| We Believe購読料支出      | 109,500          | 3,000 × 36名、追加分1,500     |
| <b>経常費用計</b>         | <b>8,916,914</b> |                          |
| 評価損益等調整前当期経常増減額      | 0                |                          |
| 基本財産評価損益等            | 0                |                          |
| 特定資産評価損益等            | 0                |                          |
| 投資有価証券評価損益等          | 0                |                          |
| <b>評価損益等計</b>        | <b>0</b>         |                          |
| <b>当期経常増減額</b>       | <b>344,059</b>   |                          |
| <b>2. 経常外増減の部</b>    | <b>0</b>         |                          |
| (1) 経常外増減の部          | 0                |                          |
| 経常外収益計               | 0                |                          |
| (2) 経常外費用            | 0                |                          |
| 経常外費用計               | 0                |                          |
| 当期経常外増減額             | 0                |                          |
| 他会計振替額               | ▲ 641,000        |                          |
| 当期一般正味財産増減額          | ▲ 296,941        |                          |
| 一般正味財産期首残高           | 9,527,157        |                          |
| 一般正味財産期末残高           | 9,230,216        |                          |
| <b>II 指定正味財産増減の部</b> | <b>0</b>         |                          |
| 当期指定正味財産増減額          | 0                |                          |
| 指定正味財産期首残高           | 0                |                          |
| 指定正味財産期末残高           | 0                |                          |
| <b>III 正味財産期末残高</b>  | <b>9,230,216</b> |                          |

## 財産目録

2023年12月31日現在

(単位：円)

| 科目名               | 金額                   |
|-------------------|----------------------|
| <b>I 資産の部</b>     |                      |
| <b>1. 流動資産</b>    |                      |
| <b>現金預金</b>       | <b>9,795,989</b>     |
| 現金                | 現金手許有高               |
|                   | 0                    |
| <b>普通預金</b>       | <b>9,795,989</b>     |
|                   | 中国銀行津山支店 口座番号1281389 |
|                   | 8,089,962            |
|                   | 鳥取銀行津山支店 口座番号0067038 |
|                   | 1,365,104            |
|                   | 津山信用金庫本店 口座番号0700985 |
|                   | 48,500               |
|                   | 津山信用金庫本店 口座番号0721084 |
|                   | 292,423              |
| <b>未収入金</b>       | 2023年度会費未収分          |
|                   | 75,000               |
| <b>立替金</b>        | 清算未済分                |
|                   | 88,500               |
| <b>前払費用</b>       | 次年度会議費他              |
|                   | 120,627              |
| <b>貯蔵品</b>        | JCバッジ他               |
|                   | 12,400               |
| <b>流動資産合計</b>     | <b>10,092,516</b>    |
| <b>2. 固定資産</b>    |                      |
| その他の固定資産          | 117,500              |
| 出資金               | 津山森林組合出資金 2 3 5 口    |
|                   | 117,500              |
| <b>固定資産合計</b>     | <b>117,500</b>       |
| <b>資産合計</b>       | <b>10,210,016</b>    |
| <b>II 負債の部</b>    |                      |
| <b>1. 流動負債</b>    |                      |
| 未払金               | 会計事務所                |
|                   | 66,000               |
| 預り金               | 新会員ネームプレート代他         |
|                   | 13,800               |
| 前受金               | 新会員次年度会費4名分          |
|                   | 900,000              |
| <b>流動負債合計</b>     | <b>979,800</b>       |
| <b>2. 固定負債</b>    |                      |
| <b>固定負債合計</b>     | <b>0</b>             |
| <b>負債合計</b>       | <b>979,800</b>       |
| <b>III 正味財産の部</b> |                      |
| 一般正味財産            | 9,230,216            |
| 指定正味財産            | 0                    |
| <b>正味財産合計</b>     | <b>9,230,216</b>     |
| <b>負債及び正味財産合計</b> | <b>10,210,016</b>    |

物品管理会計

2023年12月31日現在

| 名 称                      | 備 考                | 金 額     |
|--------------------------|--------------------|---------|
| 1. 受信用電話機セット             |                    | 10,000  |
| 2. 書庫 1. ファイリングキャビネット    |                    | 19,550  |
| 2. 事務用ロッカー               | 真庭 JC15 周年記念品      |         |
| 3. 会議用ロッカー               |                    | 20,000  |
| 4. 書庫 (大・上下)             |                    | 24,000  |
| 5. 書庫 (大・上下)             |                    | 44,000  |
| 6. 書類収納用ロッカー (階下)        |                    | 15,500  |
| 3. 例会用パネル3枚 (含新マーク)      |                    | 70,000  |
| 4. 例会用演題                 |                    | 15,000  |
| 5. 特別会員ネームプレート           |                    | 44,000  |
| 6. 私書箱                   |                    | 21,500  |
| 7. 事務機2台、椅子1脚            |                    | 23,250  |
| 8. 事務機                   |                    | 3,500   |
| 9. JC旗用三脚                |                    | 7,200   |
| 10. 手提げ金庫                |                    | 4,160   |
| 11. 絵画                   | OB会より25周年記念品       |         |
| 12. テント4張り               | 1982.83.85年度卒業生記念品 |         |
| 13. 書庫                   | 美作 JC15 周年記念品      |         |
| 14. ホワイトボード              | 美作 JC15 周年記念品      |         |
| 15. ロッカー上置戸棚1セット         |                    | 92,700  |
| 16. 会議用テーブル(1)、椅子(4)     | 1990年度卒業記念品        |         |
| 17. レターケース               |                    | 20,720  |
| 18. テレホンスタンド             |                    | 15,750  |
| 19. 留守番電話機               |                    | 37,080  |
| 20. 例会用看板・城下町宣言タペストリー    |                    | 60,000  |
| 21. 無線LAN BBルーター         |                    | 7,980   |
| 22. シュレッダー               | 2005年度卒業記念品        |         |
| 23. 特別会員ネームプレート          | 2005年度卒業記念品        |         |
| 24. JCIマーク入りLOM旗一式       | 2006年度卒業記念品        |         |
| 25. JCIマーク入り法被一式         | 2005.2006年度卒業記念品   |         |
| 26. 会議用長パイプ椅子6脚          |                    | 20,317  |
| 27. リソグラフ印刷機 RZ570 1台    |                    | 283,500 |
| 28. 会議用長テーブル2台           | 2007年度卒業記念品        |         |
| 29. プロジェクター用スクリーン        | 2009年度卒業記念品        |         |
| 30. テント1張り               | 2011年度卒業記念品        |         |
| 31. 書庫4台                 | 2012年度卒業記念品        |         |
| 32. YAMAHA STAGEPAS 400i | 2014年度卒業記念品        |         |
| 33. 国旗一式                 | 2015年度卒業記念品        |         |
| 34. プレジデンシャルリース          | 2016年度卒業記念品        |         |
| 35. JCI皮製フォルダ5           | 2016年度卒業記念品        |         |
| 36. テント1張り               | 2016年度卒業記念品        |         |
| 37. 一眼レフカメラセット           | 2017年度卒業記念品        |         |
| 38. ハードディスク3TB           | 2017年度卒業記念品        |         |
| 39. プロジェクター              | 2018年度卒業記念品        |         |
| 40. LOMバックボード            |                    | 75,350  |
| 41. 非接触体温計               |                    | 7,880   |
| 42. 採択ハンマー及び卓上旗セット       |                    | 25,690  |
| 43. バックボード               | 2020年度卒業記念品        |         |
| 44. NASシステム付きHDD8TB      | 2021年度卒業記念品        |         |
| 45. プロッター                | 2022年度卒業記念品        |         |
| 46. ビデオカメラ               | 2023年度卒業記念品        |         |
| 物品管理会計の資産取得額の合計          |                    | 968,627 |

一般社団法人 津山青年会議所

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記  
継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
2. 重要な会計方針  
(1) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
3. 会計方針の変更  
該当なし。

## 監査報告書

一般社団法人津山青年会議所  
2023年度理事長  
小笠原 翔太 殿

2024年度

# 事業計画 一般会計予算

2024年1月18日

一般社団法人津山青年会議所

監事 赤本 淳

監事 眞木 祐治



私たちは、2023年1月1日から2023年12月31日までの会計年度における会計及び監査を行い、次の通り報告する。

### 1 監査方法の概要

#### (1) 会計監査について

帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討した。

#### (2) 業務監査について

理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

### 1 監査報告

(1) 貸借対照表・収支計算書・正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び、財産状態を正しく表示しているものと認められる。

(2) 事業報告書の内容は真実であると認められる。

(3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。



一般社団法人 津山青年会議所  
第67代理事長 松田和也

## 〈 理 事 長 所 信 〉

### 【情熱で切り拓く未来を夢描く】

振り返れば自分や地域が変わったと思える一年がある。そんな一年を共に生きよう。成長は勇気をもって未来へ挑戦し続けるひとにだけ与えられる特権であり、愛する地域の未来を輝くものにするのは、私たち青年の責務である。

私たちは、共に語り合い、行動し、夢を実現する誇り高きJAYCEEでありたい。不満は行動しないための言い訳でしかない。「できる」かどうかではない。「やりたい」というあなたの熱い想いが、新たな時代をつくる原動力になると私は信じている。

### 【創始の想いと挑戦の歴史から学ぶ】

1949年「新日本の再建は青年の責務である」という志を同じにする青年達によって日本の青年会議所は産声を上げました。その後、1958年に日本で135番目の青年会議所として誕生した津山青年会議所は本年創立から67年を迎えます。戦後期、オイルショック、バブル経済の崩壊、リーマンショック、大規模災害、パンデミックなど、幾多の問題に直面し、汗を流し、歯を食いしばり、我々の先輩方は立ち向かってこられました。私たちは67年間先輩方が困難に立ち向かい、積み上げてこられた歴史から、学びを得て、進むべき未来へ一歩踏み出すことで、明るい豊かな社会の実現へ邁進する必要があります。

### 【変革の時代に立ち向かう挑戦者】

私たちが住むつやまは1995年をピークに人口減少が進み、少子高齢化や労働力人口の減少が進み、さらに目前に迫る「2025年問題」では超高齢社会の時代へと歩みを進めます。医療費や介護費の増大といった影響の中、それに伴う現役世代への負担が増大することとなるでしょう。また、国外に目を向ければ、ロシアのウクライナ侵攻と世界の分断は、インフレ圧力の高まりと金融引き締めなど、

グローバル経済が大きな転換点を迎えています。

一方、近年の技術の進歩は目まぐるしく発展し、IoT、ロボット、人工知能（AI）、ビッグデータの活用は身近な暮らしの中に溶け込み、2022年11月に公開されたChatGPTは、ビジネスシーンにも導入されています。様々な懸念事項はありますが、今後は学習支援業務や医療業務などにも活用されることが期待され、私たちを取り巻く環境はより豊かになることでしょう。

しかし、私たちが忘れてはならないのは、目まぐるしく変わる時代の中でも、ひとがいる限り、人間らしさは常に求められるということです。このような時代だからこそ、情報を常にアップデートし知識を高め、どんな困難にも打ち勝つ強い心を持ち、今求められる変化に対応できる逞しいJAYCEEであるよう、積極果敢に挑戦する必要があります。

いつの時代も生き残る者は、強い個体ではなく、賢い個体でもありません。変化に対応できる個体こそが次代を切り開くことができます。私たちは常に、変革の時代に立ち向かう挑戦者であり続けましょう。

### 【輝き魅力ある、誇り高きJAYCEEとなるひとづくり】

40歳までという限りある時間の中で、互いを高め合う修練の場があるのが青年会議所です。67年間先輩方から連綿と受け継がれてきたひとづくりは、膝と膝を突き合わせ、会員同士が切磋琢磨し「ひと」と「ひと」が磨きあうことで、友情と絆を深めつつ、互いに成長を促すことで成り立ってきました。まさに津山青年会議所の魅力の根幹は「ひと」にほかなりません。まずは自己を高めることから始めましょう。私たち一人ひとりの成長と仲間との絆は、つやまの未来を切り拓く、力強い運動・活動の原動力となります。長い歴史の中で受け継いできたひとづくりと、多様性から生まれる新たな価値を融合し、一人ひとりが気づきを得て成長した時、今よりもさらに魅力ある津山青年会議所となります。誰もが輝き魅力ある、誇り高きJAYCEEとなり、どんな困難な状況であっても不可能を可能に変えてしまうような挑戦をする一年を共に過ごしましょう。

### 【自らのプライドをかけた共感を生む会員拡大】

会員拡大の第一歩は、JAYCEEとして自らにプライドをもつことから始まります。私たちが所属する組織の運動・活動にあなたはプライドをもって取り組んでいるでしょうか。入会の理由は人それぞれ違うかもしれませんが、どんな理由があろうと、その選択は尊く、正しく、最後は自ら選んだ一歩だと私は思います。私は津山青年会議所が様々な価値観をもった会員と議論を行ない、自らの価値観や器を広げられる唯一無二の組織だと自信をもって言えます。私たちは自らのプライドと自信をもって会員拡大に取り組み、志を同じくする仲間を増やし、共感の輪を広げ、会員拡大の好循環を共につくる一年にしてまいりましょう。

### 【情熱をもってシビックプライドを醸成するまちづくり】

私たちが活動するつやまは豊かな自然と文化遺産に恵まれ、古くは美作国として、また城下町としては津山城を中心として栄えた歴史・伝統・文化に溢れる素晴らしい地域です。交通の要衝として経済が発展した過去があり、近年ではスポーツにも力を入れています。その魅力にどれだけのひとが気づいているでしょうか。私たちはこの誰よりも愛する地域の未来を輝くものにする責務があります。これまで継続して培ってきた想いと歩みを止めることなく、まちを想う機運を高め続けることで、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という覚悟と気概をもったひとを増やしましょう。私たちが地域の課題を

考え、夢を語り共に議論し行動したその先に、地域のひとにシビックプライドを醸成する未来をつくりましょう。

### 【正しい判断と逞しく生き抜く力を育む青少年健全育成】

子供たちを取り巻く環境は、デジタル社会への変化により多様化かつ複雑化しています。

人間関係の希薄化、SNS などによるいじめ、ひきこもり、不登校、犯罪の低年齢化などが深刻な社会問題となっています。デジタルや人工知能（AI）が今後益々発展する中、子供たちが自ら正しい判断ができ、逞しく生き抜いていくためには、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、自分の道を切り拓いていく力を養っていくことが必要です。また、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を持ち、人とつながることができる力を醸成する必要があります。ネットやSNSが身近な子供たちが、デジタルデバイスからは得られない体験や答えを、責任世代である私たちが導いていきたいと思います。

### 【むすびに】

「人間が想像できることは、人間が必ず実現できる」

ジュール・ヴェルヌ

今想像できる未来は、5年後、10年後に実現していることでしょう。デジタルや人工知能（AI）は発展し、人類のフィールドは宇宙にまで達し、医療や薬学の研究の進歩に寄与する時代が訪れます。しかし、忘れてはならないのは、いつの時代も人間が夢描いた未来を実現できたのは、そこに挑戦する人の情熱があったからです。その情熱は誰かの意識を変え、感動を生み、心を動かし、共感の輪を広げて、想像が実現します。

私たちの未来を、愛する地域の未来を豊かにするのは、この40歳までの青春を生きる私たちの情熱の先にあると信じています。

情熱から最高の未来を共に作りましょう。

〈 スローガン 〉

# Passion for the Best

## 基本方針

1. 輝き魅力ある、誇り高き JAYCEE となるひとづくり
2. 自らのプライドをかけた共感を生む会員拡大
3. 情熱をもってシビックプライドを醸成するまちづくり
4. 正しい判断と遅しく生き抜く力を育む青少年健全育成

## 2024年度基本計画

### 事業計画

1. 新年懇親会
2. 第60回岡山ブロック大会
3. 納涼会
4. あした号外の発刊
5. 望年会・卒業式
6. 新会員研修会

## 2024年度 一般社団法人 津山青年会議所 理事・役員名簿

|       |       |   |   |
|-------|-------|---|---|
| 理直    | 松田 和也 | 長 | (正副理事長会議議長)                                   |
| 副     | 小笠原翔太 | 長 | (岡山ブロック協議会副会長)                                |
| 副     | 岡 孝男  | 長 | (夢溢れる津山創造会議議長、渉外グループ長)                        |
| 専     | 芦田 雅嗣 | 長 | (第60回岡山ブロック大会実行委員長、総務委員会委員長、青少年未来プロジェクトキャプテン) |
| ひと    | 國米 智洋 | 事 | (財政規則審査会議議長、広報グループ長)                          |
| ま     | 藤本 裕文 | 事 | (津山市市民憲章推進協議会事務局長)                            |
| 例     | 森岡 寛人 | 事 | (まつりプロジェクトキャプテン、鶴山を考える会)                      |
| 指     | 松島 幸一 | 長 |   |
| 導     | 山本 右己 | 長 |   |
| ま     | 玉田林太郎 | 長 |   |
| 監     | 豊福 祥旗 | 事 | (日本青年会議所 経済グループ サマーコンファレンス特別委員会委員)            |
| 外     | 眞木 祐治 | 事 |   |
| (出向者) |       |   |   |
| 日     | 延原 健  | 所 | (日本青年会議所 総務グループ 総務委員会委員)                      |
| 日     | 山本 康太 | 所 | (日本青年会議所 総務グループ 新JCビル建設準備委員会委員)               |
| 日     | 森本 莉彩 | 所 | (日本青年会議所 経済グループ サマーコンファレンス特別委員会委員)            |
| 岡     | 上山 春洋 | 会 | (副会長幹事、全国城下町青年会議所連絡協議会 理事)                    |
| 岡     | 山形 朋椰 | 会 | (副会長幹事)                                       |
| 岡     | 齊藤 優  | 会 | (副会長幹事)                                       |
| 岡     | 光井 聡  | 会 | (共感を生み出すブランディング会議議長)                          |
| 岡     | 前田 哲弥 | 会 | (理念共感拡大ブランドデザイン推進委員会委員)                       |
| 岡     | 入木 圭  | 会 | (郷土愛あふれる岡山創造委員会委員)                            |
| 岡     | 小松原綾乃 | 会 | (想い合う心あふれる人財育成委員会委員)                          |



## 2024 年度新会員

| 区分   | 氏 名                      | 勤 務 先               | 役 職       |
|------|--------------------------|---------------------|-----------|
| 新加入者 | うえつき すぐる<br>植 月 優        | (株)中国銀行             | 主 任       |
|      | おぐら かずき<br>小 椋 一 樹       | (有)小椋創建             | 取 締 役     |
|      | さ の た い き<br>佐 野 太 紀     | (有)サンライト・(有) satera | 常 務 取 締 役 |
|      | た な か よ う す け<br>田 中 陽 祐 | (株)鳥取銀行             | 支 店 長 代 理 |
|      | な が れ た つ ひ ろ<br>永 禮 達 大 | (株)脇木工              |           |
|      | やまもと ゆうすけ<br>山 本 祐 輔     | ツチダアルミ(株)           |           |

以上 6 名

## 一般社団法人 津山青年会議所 各会議・室・プロジェクト及び各委員会活動基準（案）

### 総務委員会

1. (一社) 津山青年会議所の目的達成のための計画の統括管理及び実施推進
2. 防災・減災・復旧に関する事項
3. 定款・規約に関する事項
4. (一社) 津山青年会議所の組織に関する事項
5. 入会、休会及び希望退会の受付並びに自動退会及び除名の取り扱い
6. 慶弔に関する事項
7. 仮入会者に関する事項
8. 他の会議体・委員会に属さない事項

### 正副理事長会議

1. (一社) 津山青年会議所の目的達成のための計画の統括管理及び実施の推進
2. 事業計画及び事業予算の検討調整

### 夢溢れるつやま創造会議

1. (一社) 津山青年会議所の目的達成のための計画の統括管理及び実施推進
2. JCI TSUYAMA 2021 VISION 【VIVID TSUYAMA ひとに気づきとまちに築きを】の推進
3. 各室間の連絡調整
4. 渉外グループの統括

### 第 60 回岡山ブロック大会実行委員会

1. 第 60 回岡山ブロック大会の統括管理
2. 第 60 回岡山ブロック大会式典・懇親会の企画・運営

## 財政規則審査会議

1. 予算及び決算書の精査
2. コンプライアンスに基づく各会議・委員会の事業及び議案の審査
3. 会員名簿の作成及び保管・管理
4. 出版物の整理及び保管
5. 補助金・助成金に関する情報収集と助言
6. 会議・委員会会計の指導・支援
7. 広報グループの統括

## ひとつづくり室

1. 新年懇親会、納涼会、望年会・卒業式の企画・設営・実施

## まちづくり室

1. まつりプロジェクトに関する事項

## 例会拡大委員会

1. 例会の企画・運営統括及び通知の発行
2. 会員拡大に関する企画・設営・推進の実施
3. 会員開発に関する事項
4. 広報に関して広報グループとの連携
5. 渉外に関して渉外グループとの連携
6. 第60回岡山ブロック大会への参画
7. 日本青年会議所、中国地区協議会及び岡山ブロック協議会の委員会に関する事項

## 指導力研修委員会

1. 新会員に関する事項
2. 新会員研修会の企画・設営・実施
3. 青年経済人としての会員の研修及び開発の企画・設営・実施
4. 会員拡大の実施・推進
5. 広報に関して広報グループとの連携
6. 渉外に関して渉外グループとの連携
7. 第60回岡山ブロック大会への参画
8. 日本青年会議所、中国地区協議会及び岡山ブロック協議会の委員会に関する事項

## まちづくり委員会

1. 地域活性化のための諸問題に関する事業の企画・設営・実施
2. 国際交流についての諸問題に関する事項
3. 会員拡大の実施・推進
4. 広報に関して財政規則審査会議との連携
5. 渉外に関して渉外グループとの連携
6. 第60回岡山ブロック大会への参画
7. 日本青年会議所、中国地区協議会及び岡山ブロック協議会の委員会に関する事項

## 青少年未来プロジェクト

1. 青少年、教育のための諸問題に関する事業の企画・設営・実施

一般社団法人津山青年会議所 収支予算書(案)

2024年1月1日から2024年12月31日まで

(単位:円)

| 科目             | 2024年度           | 備考                     |
|----------------|------------------|------------------------|
| I 一般正味財産増減の部   |                  |                        |
| 1. 経常増減の部      |                  |                        |
| (1) 経常収益       |                  |                        |
| 受取入金           | 1,500,000        |                        |
| 受取入金           | 1,500,000        | 50,000×30名             |
| 受取会費           | 6,525,000        |                        |
| 正会員受取会費(全期)    | 5,700,000        | 正会員37名、休会2名            |
| 正会員受取会費(後期入会者) | 750,000          | 75,000円×10名            |
| 特別会員受取会費       | 75,000           | 外部監事                   |
| 賛助会員受取会費       | 0                |                        |
| 事業収益           | 0                |                        |
| 登録料収益          | 0                |                        |
| 業務受託収入         | 0                |                        |
| 雑収入            | 0                |                        |
| 受取補助金等         | 0                |                        |
| 受取国庫補助金        | 0                |                        |
| 受取地方公共団体補助金    | 0                |                        |
| 受取民間補助金        | 0                |                        |
| 受取負担金          | 0                |                        |
| 受取負担金          | 0                |                        |
| 受取寄付金          | 180,000          |                        |
| 受取寄付金          | 180,000          | JCボックス等                |
| 募金収益           | 0                |                        |
| 雑収益            | 593,000          |                        |
| 受取利息           | 1,000            |                        |
| その他雑収入         | 28,000           | OB会事務委託費、JCカード還元       |
| 津山市民憲章受託費      | 264,000          | 22,000×12ヶ月            |
| OB会通信費         | 300,000          | 3,000×100名             |
| <b>経常収益計</b>   | <b>8,798,000</b> |                        |
| (2) 経常費用       |                  |                        |
| <b>事業費</b>     | <b>2,634,000</b> |                        |
| 会場設営費支出        | 0                |                        |
| 人件費支出          | 0                |                        |
| 会場費支出          | 0                |                        |
| 設営費支出          | 0                |                        |
| 企画・演出費支出       | 0                |                        |
| 演出費支出          | 0                |                        |
| 本部関係費支出        | 510,000          |                        |
| 設営費支出          | 0                |                        |
| 渉外費支出          | 510,000          | ※本会JC会員等、岡山ブロック大会、野球大会 |
| 講師関係費支出        | 0                |                        |
| 記念品代支出         | 0                |                        |
| 資料作成費支出        | 0                |                        |
| 作成費支出          | 0                |                        |
| 保険料支出          | 0                |                        |
| 雑費支出           | 0                |                        |
| 委員会運営費支出       | 2,124,000        | 各会議体、委員会事業費            |

(単位:円)

| 科目              | 2024年度           | 備考                              |
|-----------------|------------------|---------------------------------|
| <b>管理費</b>      | <b>4,529,190</b> |                                 |
| 会議費             | 934,400          | 理事会、次年度理事会、例会、各種会議体会議費、研究会費     |
| 役員報酬            | 0                |                                 |
| 給料手当            | 1,010,000        |                                 |
| 退職給付費用          | 0                |                                 |
| 福利厚生費           | 0                |                                 |
| 旅費交通費           | 0                |                                 |
| 通信・発送費          | 300,000          | 電話代金等                           |
| 消耗品費支出          | 320,000          |                                 |
| リース料支出          | 10,890           | コピー機リース料                        |
| 印刷製本費支出         | 630,000          | 報告書 名簿、あした                      |
| 光熱水料費支出         | 96,000           | 電気代(12ヶ月)                       |
| 賃借料支出           | 463,200          | 事務局・ルームの賃貸、商工会館公益費、JC倉庫の賃貸料     |
| 業務委託費支出         | 312,700          | 会社アドレス等印刷制作費・サーバーレンタル料・ドメイン更新料等 |
| インフォメーション関係費支出  | 10,000           | 津山朝日新聞社                         |
| 渉外費支出           | 292,000          |                                 |
| 雑支出             | 150,000          |                                 |
| 負担金支出           | 699,641          |                                 |
| JCI負担金支出        | 69,966           | 1,794円/39名                      |
| 日本JC負担金支出       | 225,000          | 日本JC会費30,000円、日本JC付加金5,000円/39名 |
| 地区協議会負担金支出      | 39,000           | 1,000円/39名                      |
| ブロック協議会負担金支出    | 97,500           | 2,500円/39名                      |
| 国際協力資金支出        | 71,175           | 1,825円/39名                      |
| We Believe購読料支出 | 117,000          | 3,000円/39名                      |
| 日本JC出向者負担金      | 80,000           | 20,000円/4名                      |
| <b>経常費用計</b>    | <b>7,862,831</b> |                                 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 0                |                                 |
| 基本財産評価損益等       | 0                |                                 |
| 特定資産評価損益等       | 0                |                                 |
| 投資有価証券評価損益等     | 0                |                                 |
| 評価損益等計          | 0                |                                 |
| 当期経常増減額         | 935,169          |                                 |
| 2. 経常外増減の部      |                  |                                 |
| (1) 経常外収益       | 0                |                                 |
| 経常外収益計          | 0                |                                 |
| (2) 経常外費用       | 0                |                                 |
| 経常外費用計          | 0                |                                 |
| 当期経常外増減額        | 0                |                                 |
| 他会計振替額          | 0                |                                 |
| 当期一般正味財産増減額     | 935,169          |                                 |
| 一般正味財産期首残高      | 9,230,216        |                                 |
| 一般正味財産期末残高      | 10,165,385       |                                 |
| II 指定正味財産増減の部   | 0                |                                 |
| 当期指定正味財産増減額     | 0                |                                 |
| 指定正味財産期首残高      | 0                |                                 |
| 指定正味財産期末残高      | 0                |                                 |
| III 正味財産残高      | 10,165,385       |                                 |

